

6. GRIPS における特色ある教育

6-1-2. データサイエンスセンター

データサイエンスのスキルを身につけることは、運転免許取得のために運転の仕方を学ぶことに例えられます。つまり、誰にでも可能なことではあるものの、データサイエンスの授業で集中的なトレーニングを受けるだけでは十分ではありません。実際にコンピュータ・プログラミングやモデリングの継続的な経験が併せて必要であり、自身のデータを用いた習得が望まれます。したがって、本学での学びを通じて、データ分析を日常的な活動として繰り返すことが理想的であり、それにより、「単位以上のもの」を得ることができます。

このような、学生のデータサイエンスへの関わりを全面的に後押しするため、本学では 2022 年 4 月にデータサイエンスセンター (CDS) を開設しました。センターの目的は、学生がデータサイエンスを学び、知識を深め、スキルを磨くことを支援することにあります。センターの教員は、所長の土谷隆教授のほか、ロベルト・レオン-ゴンザレス教授、諸星穂積教授、竹之内高志教授、柿原聡助教の 4 名です。

センターは 5 階の C505 室で、講義室 A-H に面した廊下の南側突き当たりにあります。センターの主な目的は次のとおりです。

- (1) データサイエンス関連講義のフォローアップ
- (2) データサイエンスを研究に活用する学生・研究者からの相談受け付け
- (3) R 言語、Stata 等のデータサイエンス用ソフトウェアの使用方法、データサイエンスの理論的側面を十分に深く理解するために必要な数理のトレーニング
- (4) 学内外のデータサイエンスに関する共同研究の推進、関連シンポジウムの開催
- (5) 本学のデータアーカイブスの整備



センターの受付時間は平日 13 時 20 分～18 時 10 分です。親しみやすい雰囲気の中で、教員や学生相談員がコンピュータ・プログラミング、統計モデリング、機械学習に関するどのような質問にもお答えします。また、皆さんのデータサイエンス学習をサポートするため、必要に応じて R や python によるプログラミング、統計学、機械学習、テキストマイニング、web スクレイピング等に関するワークショップなどの開催も計画しておりますのでご興味のある方はお問い合わせ下さい。

最後に、センターのホームページ (下記 URL) もぜひご覧ください。データサイエンスの学習に役立つヒントや情報を掲載していく予定です。

<https://www.grips.ac.jp/jp/education/datasciencecenter/>